

第38回甲賀市入札監視委員会の結果について

第38回甲賀市入札監視委員会が開催され、その審議結果及び概要は下記のとおりです。

記

1. 開催日時 平成29年10月31日（火） 14時00分から16時15分まで
2. 開催場所 甲賀市役所 4階 会議室402
3. 出席者 委員5名（欠席者0名） 事務局3名
4. 開会
あいさつ 総務部次長兼契約検査課長
5. 会議（録）の公開・非公開について
会議については、非公開とする。
会議録（審議結果）については、公開とする。
（なお、審議結果だけでなく、会議に出た主要な意見を集約し公表するものとする）
6. 審議案件
 - ①審査対象
 - ・期間 平成29年 4月 1日～平成29年 7月31日
 - ・件数 工事37件、委託9件、物品2件
 - ・金額 契約金額1,000万円を超えるもの（共通3種別）（意見等）委託関係の対象案件について
契約金額が1,000万円を超えるものが対象案件であるが、委託関係では対象案件数が少ないので委託の場合は対象金額を下げることを検討してはどうか。
 - ②抽出事案
入札及び契約手続の運用状況等の審議結果（6件）については、適切に執行処理されていると認められました。主要な意見は下記のとおりでした。
（意見等）抽出件数についても6件に対して審議しているが、審議時間を有効に使いたいため他市同様に5件に減らしてはどうか。

- ・平成29年度 第46号 甲賀市水口医療介護センター電子カルテシステム購入
 (意見等) プロポーザル方式を採用する際、仕様書作成は特定業者のみ応札可能な仕様となっていないか。参加業者が少なく辞退業者が多いことや入札全体のプロセスについて検査する側も含めて仕組み等を改善して欲しい。
- ・平成28年度 第161号 甲南第一小学校大規模改造(1期)工事
 (意見等) 国からは公共工事の入札及び契約の適正化を図る方針等を示されてる中で、基本的には分離発注を行うこととなっている。一括発注することで各業種の品質管理がどこまで適正に管理できるのか疑問である。一括・分離の発注形態は整理をする必要がある。
- ・平成28年度 第178号 水口中学校プール改築工事(建築主体工事)
 (意見等) 市内の学校ごとにプール仕様が異なるのはどうか。教育委員会でプール仕様はしっかり議論してプール水槽の仕様(ステンレス・アルミ・FRP等)を統一した方が良いのではないか。
- ・平成29年度 第19号 地域総合センター等整備工事
 (意見等) 落札価格と他の応札価格(いずれも予定価格を超過)の価格差が大きすぎないかとの感想が示された。解体工事の比率が高い案件では、発注(施工)時期による特徴であることが確認された。その外、特に指摘事項はなかった。
- ・平成28年度 第441号 信楽地域市民センター・信楽伝統産業会館建設工事
 設計業務委託
 (意見等) プロポーザル方式を実施する際、選定委員や評価項目等、提案内容に応じた回答を適正に評価するように、市としての実施要綱等が必要ではないかと思う。
- ・平成29年度 第229号 固定資産評価基礎データ作成業務委託
 (意見等) 設計の歩掛が無い場合、業者からの見積徴取は公平であることが必要であるため、仕様書作成についても特定業者に偏らない仕様とすることが望ましい。

7. 指名停止の状況報告

- ・平成29年 4月17日 ～ 平成29年10月16日 (6箇月) 2件
- ・平成29年 4月17日 ～ 平成29年 6月 1日 (1.5箇月) 1件
- ・平成29年 4月17日 ～ 平成29年 7月16日 (3箇月) 3件
- ・平成29年 6月 8日 ～ 平成29年 9月 7日 (3箇月) 1件
- ・平成29年 7月25日 ～ 平成29年10月24日 (3箇月) 1件

(意見等) 業務執行の遅延行為により指名停止になった案件の様に、進行管理等に起因する事案については、担当原課において今後しっかり指導監督するよう努められたい。

8. 閉会

あいさつ 総務部次長兼契約検査課長